

別記

第1号様式 (第14条関係)

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事		平成24年7月24日
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 東京都港区東新橋1丁目1番地19号		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社ヤクルト本社 取締役社長 根岸 孝成
環境マネジメントシステムの名称	ISO 14001	
適用 範 囲	株式会社ヤクルト本社 京都工場構内	
導 入 年 月 日	1999年 10月 29日	
認 証 番 号	JQA-EM0569	
基 本 方 針	工場内に「環境推進委員会」を設置し、この施策のもと事業活動に伴う環境問題に積極的かつ継続的に取り組む。	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標 (以下「目標」という。)	廃棄物削減：2010年度比1.0%削減目標に対し 667.0%削減が図れた。 CO2削減：2010年度比17.9%削減目標に対し 179.8%削減が図れた	
目標を達成するための取組の内容	①グリーン商品を購入する ②地域社会における環境保全活動 ③工場見学者に対し環境教育を行う⇒環境への取り組みを説明 ④省エネパトロールを実施する⇒毎月実施 ⑤タンク攪拌時間の短縮 ⑥空調機使用時間の削減	
目標を達成するための取組の進捗状況	①グリーン商品を購入する⇒対象品目100%達成 ②地域社会における環境保全活動⇒年3回の通期清掃実施 ③工場見学者に対し環境教育を行う⇒環境への取り組みを説明 (30000人以上達成) ④省エネパトロールを実施する⇒毎月実施 ⑤タンク攪拌時間の短縮達成 ⑥空調機使用時間の削減達成	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	当初の予定以上の結果となった。	
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の遵守については、行政などからの回覧や法規図書などにより随時確認している。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	年1回環境マネジメントレビューを行い、工場長から活動の評価コメントおよびシステムの評価をもらい、システムの見直しを図る。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。